

「環境情報の利用に関する意識調査」概要

■調査要領

調査目的	幅広く利用者の視点から利用主体ごとの環境情報の利用状況や利用上の課題について把握し、利用者、利用目的ごとに必要な環境情報のあり方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。
調査対象	環境情報の利用主体 ●一般国民 ●地方公共団体 ●企業・事業所 ●市民活動団体 ●教員・指導者 ●研究者
調査方法	・インターネット上での質問・回答 ・利用主体ごとに質問・回答画面を用意 ・各利用主体に対し調査実施を告知して協力を依頼
実施期間	平成19年9月26日(水)～平成19年10月14日(日)
調査項目	(1) 回答者属性 (2) 環境情報全般について ①利用状況 ②満足度(総合評価、所在のわかりやすさ、情報の新しさ・更新頻度、情報の網羅性、信頼性、使いやすさ) ③不満な点(FA) (3) 環境省が提供する環境情報について ①環境省ホームページの利用状況(利用している情報、利用頻度、良く利用する資料 FA) ②ホームページ以外の環境情報利用状況(利用している情報) ③満足度(総合評価、所在のわかりやすさ、情報の新しさ・更新頻度、情報の網羅性、信頼性、使いやすさ) ④不満な点(FA) (4) 環境情報の対するニーズ ○入手できなかった情報の種類、具体的内容(FA) (5) 回答者自身(所属機関・団体)による環境情報の提供状況について ①提供対象 ②提供している環境情報と提供状況 ③発信方法 ④満足度[自己評価](総合評価、所在のわかりやすさ、情報の新しさ・更新頻度、情報の網羅性、信頼性、使いやすさ) ⑤不満な点(FA) (6) 環境情報に関する意見・要望(FA) FA:自由回答

■回収状況

利用主体	案内送信件数	回答者数
一般国民	—	123
地方公共団体	1672	304
企業・事業所	4816	452
市民活動団体	2641	285
教員・指導者	—	56
研究者	—	49

■結果の概要

(1) 環境情報全般について

①利用状況（情報の入手源）

●利用主体を問わず「インターネットやメール」が良く利用されており、「新聞・雑誌」、「書籍等」も情報源として利用されている。

②環境情報全般の満足度

●総合的な満足度は、主体によって異なり、一般国民、地方公共団体、及び企業・事業所では、市民活動団体、教員・指導者に比べ満足度が高い。

●評価軸別にみると、他の項目に比べ、「情報の使いやすさ」「信頼性」は高い。

●ただし、「所在のわかりやすさ」「更新頻度」「網羅性」は研究者、市民活動団体、教員・指導者の満足度が全体に比べて低い。

表 1 環境情報全般の満足度

(総合評価) SA

回答者分類	全体	一般国民	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1269	123	304	452	285	56	49
非常に満足している	3.0%	4.9%	2.3%	4.2%	2.8%	1.8%	2.0%
まあ満足している	23.7%	16.3%	40.8%	26.8%	22.1%	17.9%	18.4%
どちらともいえない	39.9%	43.1%	41.1%	40.3%	31.9%	48.2%	34.7%
あまり満足していない	17.5%	13.0%	7.9%	16.4%	20.0%	21.4%	26.5%
満足していない	9.4%	8.1%	3.6%	9.1%	14.7%	10.7%	10.2%
わからない	5.4%	13.0%	3.6%	2.7%	7.0%	0.0%	6.1%
無回答	1.1%	1.6%	0.7%	0.7%	1.4%	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

A. 欲しい環境情報の所在はわかりやすいか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	3.2%	3.0%	5.1%	4.2%	1.8%	2.0%
まあ満足している	30.0%	38.2%	25.7%	29.5%	32.1%	24.5%
どちらともいえない	36.7%	42.1%	40.5%	31.2%	39.3%	30.6%
あまり満足していない	18.0%	6.9%	16.2%	16.8%	19.6%	30.6%
満足していない	9.1%	5.6%	8.8%	11.6%	7.1%	12.2%
わからない	2.4%	3.9%	3.3%	4.9%	0.0%	0.0%
無回答	0.5%	0.3%	0.4%	1.8%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

B. 提供されている環境情報は新しいか、更新の頻度は十分か

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	6.6%	5.9%	8.0%	4.6%	10.7%	4.1%
まあ満足している	32.6%	39.1%	29.4%	34.4%	35.7%	24.5%
どちらともいえない	32.7%	42.1%	40.3%	29.8%	25.0%	26.5%
あまり満足していない	13.5%	5.6%	11.7%	14.0%	17.9%	18.4%
満足していない	8.4%	2.6%	5.1%	6.7%	7.1%	20.4%
わからない	5.5%	4.3%	4.9%	8.8%	3.6%	6.1%
無回答	0.5%	0.3%	0.7%	1.8%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

SA(single answer)の場合：最高値
MA(multiple answer)の場合：50%以上値

C. 必要な環境情報が網羅されているか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	2.8%	3.9%	4.6%	1.8%	1.8%	2.0%
まあ満足している	25.0%	33.2%	24.8%	22.1%	30.4%	14.3%
どちらともいえない	37.4%	46.4%	43.8%	39.6%	28.6%	28.6%
あまり満足していない	19.3%	8.6%	14.8%	14.4%	30.4%	28.6%
満足していない	11.0%	3.3%	6.9%	13.0%	7.1%	24.5%
わからない	4.0%	4.3%	4.4%	7.7%	1.8%	2.0%
無回答	0.5%	0.3%	0.7%	1.4%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

D. 提供されている環境情報は信頼性があるか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	10.9%	10.5%	12.8%	8.1%	8.9%	14.3%
まあ満足している	44.0%	48.0%	41.8%	40.0%	55.4%	34.7%
どちらともいえない	29.2%	32.9%	32.1%	33.0%	19.6%	28.6%
あまり満足していない	8.2%	3.0%	5.1%	6.0%	10.7%	16.3%
満足していない	2.3%	2.0%	2.0%	3.9%	1.8%	2.0%
わからない	4.3%	3.3%	5.3%	7.4%	3.6%	2.0%
無回答	1.0%	0.3%	0.9%	1.8%	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

E. 提供されている環境情報は使いやすいか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	2.7%	4.3%	3.5%	3.9%	0.0%	2.0%
まあ満足している	30.4%	33.6%	29.9%	29.5%	28.6%	30.6%
どちらともいえない	44.2%	50.7%	46.7%	40.4%	46.4%	36.7%
あまり満足していない	14.1%	6.3%	11.5%	12.3%	16.1%	24.5%
満足していない	4.8%	2.3%	4.6%	5.6%	7.1%	4.1%
わからない	2.9%	2.6%	3.1%	6.7%	0.0%	2.0%
無回答	0.9%	0.3%	0.7%	1.8%	1.8%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

SA の場合：最高値

MA の場合：50%以上値

表2 環境情報全般について不満な点（自由回答要点）

資料3

一般国民 回答数25件	地方公共団体 48件	企業・事業所 150件	市民活動団体 113件	教員・指導者 20件	研究者 28件
<p>a.情報量・所在のわかりやすさに関する不満</p> <ul style="list-style-type: none"> 欲しい情報を探しにくい 情報量が多すぎて情報収集に時間がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> 環境に特化した検索エンジンがないため情報が探しにくい データベース化されていないため検索に時間がかかる 欲しい情報の所在がわかりにくい、見つけにくい 欲しい情報の所管省庁がわかりにくい 情報が多すぎて必要な情報が絞れない 	<ul style="list-style-type: none"> 環境関連の情報がどこにどのようにあるのかわからない リンクが不十分で一つの情報から広がりにくい 時系列的に検索ができない 企業が遵守すべき環境関連法令を一元的に検索できない、簡便に入手できない 欲しい情報が見つげにくい 中小企業では最新情報入手のための専門スタッフが不足 マスコミの情報は一過性のため目的意識がないと入手しにくい 	<ul style="list-style-type: none"> インターネットで入手するまで時間がかかる 必要な情報を見つげにくい 情報量が多く重複している 	<ul style="list-style-type: none"> 所在がわかりにくい 情報が過剰で取捨選択が難しい 欲しい情報が見つげにくい 法令の改正等所管官庁のことなる情報がわかりにくい 入手に手時間と費用がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> Webサイトを網羅的にチェックするのに時間がかかる ポータルサイトをもったところがない 目的情報までたどりつけないことがある 過去の文献がなくなっていることもある インデックスが不足している 法令の最新版がわかりにくい
<p>b.情報の新しさ、更新頻度に関する不満</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の身近な情報が少ない 公害が多い場所など地域や国別の情報が少ない 施策等の実践による効果に関する情報が少ない ライフスタイルや企業倫理に関わる問題などの情報が少ない 中小企業の取組みに関する情報が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 新旧の情報が混在している、更新が不十分、最新のものがわかりにくい 新聞や書籍の情報は一般的で引用しているデータが古い 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット上の情報が古い、更新が不十分、新旧が混在 グラフなどの情報が欲しいが古いものが多い 事業者が対応すべき法令改正等の情報が遅い マスコミの発表された情報がインターネット上にアップされるまでに時間がかかる 産業廃棄物の各県受入れ量データの更新が遅い 環境関連の法令の変更がわかりにくく対応が遅れがちになる 	<ul style="list-style-type: none"> 地方で発生する環境問題がリアルタイムで入手できない 更新が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> 最新の情報に更新されていない 	<ul style="list-style-type: none"> 環境省のデータが古いものがある 地域によって更新頻度が異なる
<p>c.情報の網羅性に関する不満</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全国の自治体や民間団体等による取組を網羅したデータがない 官庁以外のホームページ上の情報は網羅性が低い 	<ul style="list-style-type: none"> 企業のレベルにあった情報がない、中小企業向けの情報が不足 環境に関する総合的サイトがない インターネット上に近隣の廃棄物処理業者等の情報がほとんどない 緑化事業関連の情報が乏しい 通知、通達の掲載が少ない 環境関連法令の海外情報が不十分(特に、EU、中) インターネット上で環境関連用語の基本的情報が入手しにくい エコアクション21の事例をまとめたサイトがない 時流にのった情報が多く地道な活動結果を伝えるものが少ない 初心者向けの環境情報の解説がない 	<ul style="list-style-type: none"> 環境に関する情報が網羅されていない、整理されていない 他の情報に比べて環境情報は少ない 専門的な情報が多く日常生活との関連が薄い 地域の環境情報が不足 一般メディアに環境情報が少ない 環境の分野ごとの横断的情報が少ない 企業とNPOとのパートナーシップに関する情報が少ない 紙媒体に比べてインターネット情報は少ない 具体的な研究報告やデータが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 情報が網羅されたサイトがない、集約されていない 国の施策に関するものが中心で多様性に欠け 情報が局所・局地・局所的 専門に偏っている 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な情報がない 地方の環境情報が少ない 統計データはあっても伝統的ライフスタイルを見直すデータがない 国内の統計データの開示が不足している
<p>d.情報の信頼性に関する不満</p> <ul style="list-style-type: none"> 正確な情報が少ない(特に、TV) 賛否両方に偏っている 客観的な情報、数値情報が少ない 数値の信頼性が低い 新聞情報は断片的で誇張が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 情報が一方的、環境問題の見方が偏っている 情報の根拠が明確でないものが多い インターネット情報は個人的意見が多く信頼できない 不確実な情報が多く信用できない 記事の作成日時、出典が不明確 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の出所が不明で信用できない 抽象的な情報が多い(実施の際の参考にならない) 科学的根拠が乏しく信用できない、数値情報が乏しい マスコミの情報は問題提起のみで具体性・客観性に欠ける、偏っている 製品の科学的データが公表されていない 情報が断片的で信憑性に欠ける 情報が正確か、信用できるか判断できない 発信者の都合の良いように情報が加工されている 	<ul style="list-style-type: none"> 客観性に乏しい 信頼できる数値情報が不足 行政の都合のよい情報がマスメディアに氾濫して 公表されている情報のバックデータがなく信頼性を検証できない 信頼性の評価が難しい 情報提供者の一方的な情報が多い 行政の法的根拠が不明 情報提供者や提供日時が不明のものがある 	<ul style="list-style-type: none"> 客観性に乏しく科学的裏付けのない報道が多い 政府系パンフレットに掲載の図表が研究成果とずれていることがある 	<ul style="list-style-type: none"> 中立的、包括的でない ねつ造データがある
<p>e.情報の使いやすさに関する不満</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門的すぎる 整理された情報が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 専門用語が多い インターネット上の情報は類似のものが多い(どれを使えばよいかわからない) 発信源によって表現が統一されていない PDFのデータベースが多く活用できない 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット上の情報で専門的すぎるものがある 専門家による情報を一般にわかりやすく伝える媒体がない 統計資料の項目や情報ルールに統一性がない 環境関連法規がわかりにくい、改正点がわかりにくい 初心者向けの環境情報の解説がない PDFの情報では利用しにくい 提供される情報が企業の実態に合っていない 省庁間のホームページ情報に統一感がない 将来的な環境について子どもでもわかる工夫がされていない 	<ul style="list-style-type: none"> 統計の経年的追跡が難しい 一次資料として利用できる基本データが少ない 比較対照できるデータがない わかりやすさが優先され本質が失われている情報がある 電子データの保存、編集がしにくい PDFは元情報がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> 専門的でわかりにくいものが多い 用語の定義が統一されていない 	<ul style="list-style-type: none"> 一次情報がなく利用しにくい 統一的な定義のもとで収集されていないため使いにくい 自治体レベルの情報が統一されていない
<p>f.その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域によって届かないところがある 興味のある人だけに情報が届く 自治体が発行する手軽なリーフレットが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> テレビ、新聞以外の入手方法がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> 公益的であるべき環境改善のためのデータベースが有料 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット以外で身近で手軽に入手できない 情報提供を断られることがある 国内で海外の英文情報が入手しにくい 機関や企業によって情報が公開されない 	<ul style="list-style-type: none"> 地方の情報が入手しにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 国のデータで有償のものがある

(2) 環境省が提供する環境情報について

①環境省ホームページの利用状況

- 環境省が提供しているホームページ上の環境情報の中で、「法令や環境基準」、「報道発表資料」、「環境白書や循環型社会白書」、「個別分野に関する情報」がよく利用されている。
- 逆に、「ビデオ・写真ライブラリー」、「調達情報」の利用は少ない。

②ホームページ以外の環境省が提供する環境情報の利用状況

- 全体に「白書等の刊行物」や「シンポジウム等で提供される情報」が良く利用されている。
- その他の情報は主体によって異なり、地方公共団体では『チームマイナス6%』等のキャンペーン情報」や「環境省の事業で設けるサイトで提供される情報（例：我が家の環境大臣）」、研究者、市民活動団体、教員・指導者では、「地球環境パートナーシッププラザや生物多様性センター等で提供する情報」が他の主体に比べて多いのが特徴。

③環境省が提供する環境情報の満足度

- 一般国民に比べると他の者の満足度は高く、特に地方公共団体の満足度の高さが特徴的（約46%）。
- 全体に「信頼性」は環境情報全般に比べて高く、約59%となっている。
- ただし、研究者の満足度はやや低く、特に「情報の新しさ、更新頻度」（約29%）と「網羅性」（約37%）の満足度が低い。

表3 環境省が提供する環境情報の満足度

SA							
回答者分類	全体	一般国民	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1269	123	304	452	285	56	49
非常に満足している	3.7%	2.4%	4.3%	2.2%	4.2%	8.9%	0.0%
まあ満足している	24.0%	8.9%	41.4%	27.2%	18.2%	21.4%	26.5%
どちらともいえない	43.7%	52.8%	40.5%	45.6%	37.2%	41.1%	44.9%
あまり満足していない	7.8%	8.1%	3.3%	5.8%	9.8%	5.4%	14.3%
満足していない	5.2%	6.5%	2.0%	3.1%	6.3%	7.1%	6.1%
わからない	14.2%	18.7%	7.9%	15.3%	18.9%	16.1%	8.2%
無回答	1.5%	2.4%	0.7%	0.9%	5.3%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

A. 欲しい環境情報の所在はわかりやすいか

SA							
回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者	
回答者数	1146	304	452	285	56	49	
非常に満足している	3.4%	4.6%	3.8%	3.2%	3.6%	2.0%	
まあ満足している	31.8%	43.1%	23.2%	23.5%	30.4%	38.8%	
どちらともいえない	34.9%	35.5%	42.7%	33.7%	32.1%	30.6%	
あまり満足していない	10.8%	5.6%	8.4%	11.6%	14.3%	14.3%	
満足していない	6.4%	3.0%	6.4%	7.4%	7.1%	8.2%	
わからない	11.3%	8.2%	14.8%	16.8%	12.5%	4.1%	
無回答	1.3%	0.0%	0.7%	3.9%	0.0%	2.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

■ SAの場合：最高値
■ MAの場合：50%以上値

B. 提供されている環境情報は新しいか、更新の頻度は十分か SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	7.1%	8.2%	6.0%	6.7%	10.7%	4.1%
まあ満足している	33.2%	47.7%	30.5%	31.6%	35.7%	20.4%
どちらともいえない	32.5%	29.9%	40.5%	27.0%	28.6%	36.7%
あまり満足していない	6.7%	3.9%	3.8%	7.7%	1.8%	16.3%
満足していない	5.5%	2.0%	1.1%	3.2%	8.9%	12.2%
わからない	14.0%	8.2%	17.5%	19.6%	14.3%	10.2%
無回答	1.0%	0.0%	0.7%	4.2%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

C. 必要な環境情報が網羅されているか SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	3.5%	4.9%	3.5%	3.2%	1.8%	4.1%
まあ満足している	26.3%	44.1%	27.9%	17.9%	23.2%	18.4%
どちらともいえない	38.0%	36.8%	42.3%	37.2%	41.1%	32.7%
あまり満足していない	11.6%	4.3%	6.4%	10.2%	12.5%	24.5%
満足していない	6.5%	1.6%	2.9%	7.0%	8.9%	12.2%
わからない	13.0%	7.9%	16.4%	20.0%	12.5%	8.2%
無回答	1.1%	0.3%	0.7%	4.6%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

D. 提供されている環境情報は信頼性があるか SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	18.1%	23.7%	16.8%	11.9%	19.6%	18.4%
まあ満足している	41.1%	47.0%	35.0%	40.0%	42.9%	40.8%
どちらともいえない	21.7%	19.1%	27.9%	17.9%	21.4%	22.4%
あまり満足していない	3.4%	0.7%	1.5%	3.2%	3.6%	8.2%
満足していない	2.2%	1.3%	0.9%	3.2%	1.8%	4.1%
わからない	12.3%	8.2%	16.8%	19.6%	10.7%	6.1%
無回答	1.1%	0.0%	1.1%	4.2%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

E. 提供されている環境情報は使いやすいか SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
非常に満足している	3.7%	4.9%	2.9%	2.8%	3.6%	4.1%
まあ満足している	29.0%	42.8%	24.8%	23.9%	25.0%	28.6%
どちらともいえない	40.9%	39.5%	47.6%	38.2%	46.4%	32.7%
あまり満足していない	8.5%	3.3%	6.6%	7.0%	5.4%	20.4%
満足していない	5.8%	2.0%	2.7%	5.3%	8.9%	10.2%
わからない	11.0%	7.6%	14.6%	17.9%	10.7%	4.1%
無回答	1.2%	0.0%	0.9%	4.9%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

SA の場合：最高値
MA の場合：50%以上値

表4 環境省が提供する環境情報について不満な点（自由回答要点）

一般国民	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答数14件	35件	76件	57件	12件	18件
a.情報量・所在のわかりやすさに関する不満					
	<ul style="list-style-type: none"> 検索しにくい データの所在がわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 所在がわかりにくい、欲しい情報が見つからない 必要な法令にたどりつけない 	<ul style="list-style-type: none"> 欲しい情報にたどり着くまでに時間がかかる 欲しい情報がどこにあるかわからない パンフレット等が配布されていることもわからない、どこで入手できるかもわからない 情報量が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 入手の手続きに時間がかかるものがある 情報量が多く、必要なものが探しにくい 他省庁に関わるデータはあちこち探さないとけない 	<ul style="list-style-type: none"> 欲しい情報のインデックスがないため不便 ホームページの構成がわかりにくい
b.情報の新しさ・更新頻度に関する不満					
<ul style="list-style-type: none"> 市民団体の取組に比べ遅い 	<ul style="list-style-type: none"> 更新頻度が低い 県を通じてくる情報はタイムラグがあり、遅い 法令データの更新が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> 審議会資料の更新が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> 関連する情報が更新されたことがわからない 海外情報が遅い データが古いことがある 	<ul style="list-style-type: none"> 専門分野ごとの最新情報がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> 更新頻度が低く、地域によって異なる 統計の最新版が古い
c.情報の網羅性に関する不満					
<ul style="list-style-type: none"> 海外メディアとのリンクがない 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な話題が少ない 通達や通知等が掲載されていない、有効か無効がわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 法令、通達等が網羅されていない 中央の情報が中心で、地方の情報が少ない 環境技術に関する情報が不十分 現実の環境に即したデータがない 自社関連の情報が乏しい 環境統計集の項目が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> 使いたい情報があまりない 海外情報が不十分 地域情報が不十分 現実的な活動に繋がる情報が不十分 企業とNPOとのパートナーシップに関する情報が不足 		<ul style="list-style-type: none"> 委託調査結果がほとんど掲載されていない 海外データが欲しい
d.情報の信頼性に関する不満					
	<ul style="list-style-type: none"> 数値の根拠がわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> CO2やダイオキシン類など都合の良いデータが多い 	<ul style="list-style-type: none"> 情報を意識的に操作しているのではないか ニュースに裏付けがなく信頼できず 正確性を欠くことがある 		<ul style="list-style-type: none"> ねつ造データが多い。
e.情報の使いやすさに関する不満					
<ul style="list-style-type: none"> 他の機関が提供している情報と一緒に使えない 文字が多い サイトデザインが親しみにくい、分かりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県単位のデータが多く使えない(市町村単位がない) ホームページのデータが思い PDFの資料が多く使えない 難解な内容も多く解説がないためわかりにくい 他省庁データとリンクされていない 	<ul style="list-style-type: none"> 読みにくい 具体的が欠ける 内容がわかりにくい、難解 法令の内容がわかりにくい サイト内検索の結果が使えない 他省庁の法令との関連がわかりにくい 内容が一般的過ぎる 	<ul style="list-style-type: none"> 省庁間の横断的な連携がない、統一されていない PDFファイルは使えない 部署ごとの情報が統一されていない 専門的数値は、紙情報のほうが使いやすい 専門的過ぎて、一般にわかりずらく 一般向け、子ども向けがない 表現がわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 提供されるデータが加工しにくい 他省庁の提供しているデータとリンクしていない 環境白書など授業では使えない 	<ul style="list-style-type: none"> 階層が複雑で、内容も曖昧・古く、使えない 一次データがないため使えない 数値情報は、数値統計対象として扱える水準に整備されていない PDFファイルが多く使えない
f.その他					
<ul style="list-style-type: none"> 情報が親しみにくい 生活の場でのリアリティがない アクセスしないと情報が得られない 		<ul style="list-style-type: none"> アンケートはダイレクトに来るが欲しい情報は来ない 	<ul style="list-style-type: none"> 莫大な調査経費が投入されている事業の調査結果が公表されない 他省庁と対立するような情報がなく、総花的 社会全体に情報が行き渡っていない 情報が発信されていること自体がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> 他省庁からも同種の情報があり選択に迷う 	

(3) 環境情報に対するニーズ（入手できなかった環境情報の種類）

- 利用主体によって入手できなかった種類は異なるが、全体的には「地方公共団体の環境政策に関する情報」（約 21%）や「測定値や現地調査、実態調査等の実測データやその経年的なデータ」（約 20%）が多い。
- 「法令や基準」は、企業・事業所（約 19%）と教員・指導者（約 25%）が多くあげている。
- 研究者は、他の主体に比べて「実測データや経年的なデータ」（約 47%）や「国際的な環境への取組に関する情報」（約 20%）が多いのが特徴。

表 5 最近入手できなかった環境情報

回答者分類	MA(3つまで)						
	全体	一般国民	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1269	123	304	452	285	56	49
法令や基準	14.6%	14.8%	8.2%	18.8%	8.8%	25.0%	12.2%
国の環境政策に関する情報	11.3%	11.5%	7.6%	8.0%	10.9%	19.6%	10.2%
地方公共団体の環境政策に関する情報	21.1%	13.1%	24.7%	19.7%	23.2%	21.4%	24.5%
企業等の環境への取組に関する情報	14.8%	13.1%	8.6%	13.5%	15.1%	16.1%	22.4%
市民や市民団体の環境への取組に関する情報	11.2%	9.8%	15.1%	5.5%	17.5%	10.7%	8.2%
国際的な環境への取組に関する情報	12.6%	10.7%	3.6%	8.8%	12.6%	19.6%	20.4%
測定値や現地調査、実態調査等の実測データやその経年的なデータ	19.9%	8.2%	11.8%	10.2%	18.9%	23.2%	46.9%
データの解析結果	7.7%	3.3%	5.3%	7.5%	9.1%	10.7%	10.2%
GIS等で分析した地図情報	8.2%	4.9%	2.3%	2.4%	8.4%	10.7%	20.4%
写真等の画像データ	8.9%	7.4%	8.2%	5.1%	7.0%	19.6%	6.1%
鳥の鳴き声等の音声データ	1.6%	4.1%	1.3%	0.9%	1.8%	1.8%	0.0%
ニュースやトピックス等最新情報	3.5%	4.1%	2.6%	3.8%	1.8%	8.9%	0.0%
用語解説や環境教育等の普及啓発に関わる情報	10.8%	9.0%	9.5%	10.2%	14.7%	8.9%	12.2%
その他	4.6%	4.9%	5.9%	5.5%	5.6%	1.8%	4.1%

表6 「最近入手できなかった環境情報」の具体的内容（主な自由回答例）

一般国民	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答数29件	81件	147件	105件	26件	23件
法令や基準					
・法令等の改正点 ・古い通達等 ・地方公共団体の条例等 ・産業廃棄物として取り扱うもの	・最新の法令・通達等	・業種にあった関連法令		・国会審議後の法律の成立情報	
国の環境政策に関する情報					
	・政策の今後の展望 ・環境省による支援策				
地方公共団体の環境政策に関する情報					
	・環境基本計画策定のスケジュール、注意点		・地方公共団体ごとのCO2削減に関する目標・政策	・行政・企業・市民等の環境への取組に関する評価結果	
企業等の環境への取組に関する情報					
・環境に積極的な企業 ・生活者が取り組める活動	・CSRに取り組んでいる企業	・環境活動による効果・実績			・CSRに関する情報
市民や市民団体の環境への取組に関する情報					
・個人レベルの活動情報			・市民活動団体による取組実績		
国際的な環境への取組に関する情報					
		・国外の規制情報 ・中国の法律内容		・途上国の環境への取組状況	
測定値や現地調査、実態調査等の実測データやその経年的なデータ					
・セミの異常発生に関するデータ	・地球温暖化対策地域推進計画策定に必要なエネルギー消費量	・企業に関連する消費者の意識調査結果 ・CO2や重量の換算表 ・過去の測定データ	・各国の緑地・公園面積 ・自然再生事業の事前調査・経過調査結果	・地方のRDB種の分布情報	・衛生画像と照合する現地情報 ・海外の調査データ
データの解析結果					
・地方自治体ごとの正確な数値					・循環資源の輸出入データ ・環境負荷に関連する社会経済活動に関する情報
GIS等で分析した地図情報					
			・全国の最新の植生図		・処分場立地検討のためのGIS
写真等の画像データ					
・環境影響がわかりやすい画像	・新たに指定された外来生物の写真	・中小企業向け教育資料(ビデオ等)	・一般にもわかりやすいパワーポイントデータ		
鳥の鳴き声等の音声データ					
・パソコンでチェックできる鳥・昆虫・カエルの鳴き声					
用語解説や環境教育等の普及啓発に関わる情報					
・小学生でもわかる情報			・環境問題に関する小学校のカリキュラム		
その他					
・温暖化防止対策の技術情報	・住民ができる身近な環境問題トラブル解決法 ・啓発イベントで配布できるチラシ	・研究者による環境分野別の引用頻度	・連携協働事業の事例・実績		

(4) 回答者自身による環境情報の提供状況について

①提供対象・提供している環境情報と提供状況

- 各利用主体は顧客や関係者等に対し、収集した情報や環境成果等を広く公開し、提供しているが、「子ども」（約 8%）、「教育機関や教員・指導者等」（約 12%）、「他校や連携する団体」（約 18%）、「地域向け」（約 27%）の情報はやや少ない。
- 各主体において、一部には問い合わせないと提供を得られない情報や「情報を収集・整理していない」情報がある。

表7 「問い合わせがあれば提供している」情報で比較的多いもの

主体	回答	回答率
地方公共団体	地球温暖化等の地球規模の環境問題に関する情報	37%
企業・事業所	PRTR 制度に基づく社会的取組状況	29%
	グリーン購入の実施状況	34%
	販売・提供する製品等の環境配慮	33%
	化学物質の使用量	36%
	環境監査等の結果	33%
市民活動団体	調査・研究等の成果やデータベース	35%
	発行資料等の紹介	35%
	関連する地域情報	31%

表8 「情報を収集・整理していない」情報で比較的多いもの

主体	回答	回答率
地方公共団体	地域における環境関連の NPO 情報	53%
	地域における企業の環境への取組に関する情報	60%
企業・事業所	環境会計	41%
市民活動団体	政策提言	29%

②発信方法

- 主体によって大きく異なる。
- 地方公共団体や企業・事業所では、約 60%以上が「ホームページ上でデータベースを公開」している。
- 市民活動団体では、「ホームページ上での公開」（約 45%）も行っているが、「リーフレット等配布物」（約 50%）や「講演会・説明会」（約 64%）が主体。
- 研究者は、「論文や記事投稿」（約 82%）、「学会発表」（約 71%）が圧倒的に多い。

④満足度

- 全体的に自己評価による満足度は高く、特に「信頼性」や「情報の新しさ・更新頻度」の満足度が高い。
- 企業・事業所においては、すべての評価軸で満足度が高いが、その他が主体によって満足度の低い評価軸が異なる。
- 地方公共団体は「利用者の満足度」（約 19%）、市民活動団体と教員・指導者は「網羅性」（市民活動団体：約 39%、教員・指導者：約 34%）、研究者は「網羅性」（約 33%）と「使いやすさ」（約 25%）の満足度が低い。

表 9 自身が発行する環境情報の満足度

A. 欲しい環境情報の所在はわかりやすいか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
1. 十分である	4.5%	3.0%	11.3%	2.8%	3.6%	2.0%
2. ある程度は十分である	32.8%	29.3%	49.1%	29.1%	19.6%	36.7%
3. どちらともいえない	29.5%	40.1%	24.6%	24.9%	37.5%	20.4%
4. あまり十分ではない	15.3%	13.2%	6.0%	18.9%	16.1%	22.4%
5. 十分ではない	9.6%	8.6%	3.5%	13.0%	12.5%	10.2%
6. わからない	5.7%	5.9%	2.4%	5.3%	8.9%	6.1%
無回答	2.6%	0.0%	3.1%	6.0%	1.8%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

B. 提供されている環境情報は新しいか、更新の頻度は十分か

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
1. 十分である	8.0%	5.3%	16.6%	6.3%	3.6%	8.2%
2. ある程度は十分である	33.2%	32.9%	48.2%	28.1%	32.1%	24.5%
3. どちらともいえない	28.5%	34.5%	19.0%	26.0%	32.1%	30.6%
4. あまり十分ではない	14.6%	14.1%	8.0%	16.8%	17.9%	16.3%
5. 十分ではない	8.8%	7.2%	3.3%	13.7%	5.4%	14.3%
6. わからない	4.1%	5.9%	1.8%	3.2%	5.4%	4.1%
無回答	2.9%	0.0%	3.1%	6.0%	3.6%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

C. 必要な環境情報が網羅されているか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
1. 十分である	4.0%	2.6%	10.8%	2.5%	0.0%	4.1%
2. ある程度は十分である	27.8%	24.7%	50.9%	17.5%	23.2%	22.4%
3. どちらともいえない	33.0%	42.4%	21.9%	30.5%	37.5%	32.7%
4. あまり十分ではない	14.1%	14.8%	6.6%	17.2%	19.6%	12.2%
5. 十分ではない	14.2%	10.2%	4.2%	21.8%	14.3%	20.4%
6. わからない	4.7%	5.3%	2.4%	4.6%	5.4%	6.1%
無回答	2.2%	0.0%	3.1%	6.0%	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

D. 提供されている環境情報は信頼性があるか

SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
1. 十分である	21.4%	21.7%	29.4%	21.8%	17.9%	16.3%
2. ある程度は十分である	52.4%	46.7%	51.5%	47.4%	57.1%	59.2%
3. どちらともいえない	15.1%	18.1%	11.5%	15.4%	16.1%	14.3%
4. あまり十分ではない	2.2%	3.3%	2.0%	1.8%	1.8%	2.0%
5. 十分ではない	2.5%	3.9%	1.1%	3.9%	1.8%	2.0%
6. わからない	4.1%	5.6%	1.8%	3.9%	5.4%	4.1%
無回答	2.3%	0.7%	2.7%	6.0%	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

SA の場合：最高値

MA の場合：50%以上値

E. 提供されている環境情報は使いやすいか SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
1. 十分である	3.5%	1.3%	8.2%	2.8%	5.4%	0.0%
2. ある程度は十分である	27.2%	25.3%	38.9%	26.0%	23.2%	22.4%
3. どちらともいえない	43.9%	48.7%	38.7%	38.9%	46.4%	46.9%
4. あまり十分ではない	9.9%	9.2%	4.2%	12.6%	7.1%	16.3%
5. 十分ではない	6.7%	8.2%	2.4%	7.7%	7.1%	8.2%
6. わからない	6.3%	6.9%	3.8%	6.0%	10.7%	4.1%
無回答	2.4%	0.3%	3.8%	6.0%	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

F. 利用者は環境情報の提供状況に満足しているか SA

回答者分類	全体	地方公共団体	企業・事業所	市民活動団体	教員・指導者	研究者
回答者数	1146	304	452	285	56	49
1. 十分である	2.1%	0.3%	4.9%	1.8%	3.6%	0.0%
2. ある程度は十分である	21.5%	12.5%	25.7%	20.0%	25.0%	24.5%
3. どちらともいえない	41.3%	46.4%	40.5%	32.6%	46.4%	40.8%
4. あまり十分ではない	6.7%	9.5%	4.0%	10.5%	3.6%	6.1%
5. 十分ではない	5.9%	9.5%	1.5%	8.8%	3.6%	6.1%
6. わからない	19.8%	21.1%	19.5%	20.0%	17.9%	20.4%
無回答	2.6%	0.7%	4.0%	6.3%	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

SA の場合 : 最高値
MA の場合 : 50%以上値